



## 第 15 回 例会 報告 (10月21日)

### 【 出 席 報 告 】

・ 会員数	54名	・ 出席数	34名	・ 欠席数	20名
・ 当日出席率	72.72%	・ 前々回修正出席率	93.61%		

< 欠席会員 > 青野(淳)、檜垣(圭)、川上、小堀、近藤(正)、桑森、松木、大澤、竹田、瀧幸、徳丸、藤堂、

[ 免除会員 ] 青野、原田、松本、宮本、村上、野間、白石、八木

<10/7 欠席補填>(10/5 丸亀)川上、桧垣(俊) (10/8 仙台)飯 (10/7 松山南)金森、桑森、岡田 (10/8 道後)瀧幸

来賓挨拶・高尾忠晴ガバナー補佐、随員員の白川一彦様をお迎えし例会を行いました。  
 入会式・今治西高等学校 校長 藤田聡司氏の入会式が行われました。  
 幹事報告・例会終了後、国際ホテル2階 アイリスの間におきまして、高尾ガバナー補佐、  
 随員員の白川様をお迎えし、第2回クラブ協議会が開催されました。  
 ・11月よりロータリーレートは1ドル82円に変更となります。



## 会長卓話

尾越優会長：先週の創立記念例会に続き本日も会長卓話をさせていただきます。本年度、亀井ガバナーも基本に戻ろうと言っておられていますし、RI ももっと RC の本質的な事を大切にしようという流れですので前回は四つのテストに私見を交えてお話しましたが今日は「ロータリーの綱領」に焦点をあててみようと思います。「ロータリーの綱領」の歴史的な背景としては1906年に原形ができ日本語に訳されています。これまでいろいろな変化があって今の形になっています。当初の原形になる部分では三つの事が書かれていました。一つ目は「会員の企業上の利益の拡大」、二つ目は「親睦」、三つ目は「シカゴ市への貢献」でしたがだんだん変化し世界中に行き渡る間にこういう形になりました。原文を日本語に訳文するポイントとして、The Object of Rotary の Object を「綱領」とせず「目的」にした方がわかりやすいのではという意見。「奉仕の理想」の理想を理念や精神にしてはいいのではないかという意見もあります。また「鼓吹」という言葉が二度出ますが今の時代ではわかりにくいという意見もあります。「ロータリーの綱領」根本的な部分は企業で言えば企業理念とかに該当するという意見もあるという事を頭の片隅において頂きたいと思います。



< ゲスト > 第 2670 地区愛媛第一分区 ガバナー補佐 高尾忠晴様、ガバナー補佐随員員 白川一彦様

< ビジター > 高松 RC 渡邊智樹様 < 商業銀行 >、今治南 RC 小槌和志様 < 商業銀行 >

## 次 回 例 会 (10月28日)

### 【 新 会 員 卓 話 】

< 会員誕生日祝 > 飯 忠悟氏 (10/28)  
 < 配偶者誕生日祝 > 吉武 誠治氏 (10/29) 原田 政一氏 (11/2)  
 < 結婚記念日祝 > 岡田 善雄氏 (11/3) 吉武 誠治氏 (11/3)

[ 笹 ]